

令和 5年度補正
品目団体輸出力強化緊急支援事業活動報告書【シンガポール・マレーシア】
(海外等における販路開拓活動)

1. 事業実施主体

JA 全農インターナショナル株式会社

2. 対象国

シンガポール・マレーシア

3. 実施店舗

DONDONDONKI

4. 実施 概要

日本産青果物の輸出拡大を目的に、店頭での PR 販売を実施し、販売員による丁寧な説明により、日本産青果物の特徴などのアピールを行った。

PR 販売に当たっては、販売店と相談の上、オリジナルパッケージによる販売を含め、販売棚の装飾を行い、消費者の需要喚起をする取り組みを積極的に実施した。

5. 期間

2024 年 5 月～9 月

6. 内容

プロモーターによる試食、商品の PR、販売棚の装飾

7. 販促品目

メロン、スイカ、長芋

【5-6月】

品目	店舗	期間
メロン	DONDONDONKI21 店舗 (内マレーシアが 5 店舗)	5/4-6/16

【メロン】

シンガポールの同店において、春メロンを中心とした販促を展開した。本年産は週末に全店でマネキンによる試食宣伝を行いながら商品をアピールした。昨年より販促の総数は減らしたが、昨年より多くの発注があり、好調な販売が続いた。



【8-9月】

品目	店舗	期間
メロン	DONDONDONKI4 店舗	8/31-9/1

シンガポールの同店において、北海道産農産物の販促を行った。フェア自体はとうもろこしやブロッコリーなど北海道アイテム全般を取り扱っているが、試食用アイテムは需要の最も高いメロンで行った。北海道という名前はシンガポールで非常に知名度が高く、ブランドとなっている。昨年は北海道でのバンニングと輸出を行ったが東京と比較して輸送期間が2週間ほど長くなり大きなクレームとなった。本年は東京港からレギュラー提案分と混載で輸出し、輸送効率とクレーム率の両面で改善したものの、依然クレーム率の高い品目もあり次年度の提案でさらなる改善を目指す。まだまだ課題は残るものの、北海道産というブランドは魅力的であるため販売に注力したい。



【9月】

品目	店舗	期間
ぶどう	DONDDONKI マレーシア 4 店舗	9/14-9/29

マレーシアの同店においてマレーシアの同店において、長野県産ぶどう 3 種の販促を展開した。長野県産ブドウのマレーシアでの大規模な販売促進活動は今回が初となる。シンガポールでも同時開催で長野県産ぶどう 3 種の販促を行い、どちらも好評であった。価格を訴求するために船便を選択、鮮度保持に優れる CA 便を活用した。

